

稻村修道 いなかみ しゆんどう 佛教布教師。明治二十年兵庫縣生れ（一八七一）。大正元年東洋大學倫理哲學科卒、三年研究科修了。爾後兵庫縣米御寺住職、聖峰中學校教諭、西山專門學校教授歴任。また農村教化協會を設け、京都市及び大阪の法苑社を興して佛教書の出版に従事。

著書の『淨瑠璃教談』（明治四十一年十月七日出雲路松栢堂・富田文陽堂）『通俗修養叢書』、『禪林寺誌』（大正二年四月一日京都・法藏館）、『澤菴禪師教訓録』（大正四年六月二十五日富文館・富田文陽堂）『修養資料叢書』、『珍談百集』（大正四年十一月十日京都・法藏館）『新布教叢書』、『大正農村青年新讀本』（大正五年九月五日富田文陽堂）、『巡禮歌の宗教』（昭和四年二月一日金尾文淵堂）、『白隱禪師法語集』（宮裡祖泰重編、昭和十二年七月二十五日神宮館）等。

